

第2回黒部市立中央小学校運営協議会記録

1 日時 令和7年10月17日(金) 9:00~11:15

2 場所 中央小学校会議室

3 出席者 島崎委員 広野委員
開沢委員 廣田委員 平田委員
事務局:市教育委員会(茶谷専門員) 教頭(川口)

4 内容

(1) 各クラスを授業参観

(2) 開会の挨拶(島崎会長)

(3) 授業を参観されての感想

- ・全学年でタブレットを活用した授業をされていて驚いた。QRコードも便利でよい。時代の変化を感じた。
- ・教材の工夫がされており、子供たちは楽しそうだった。
- ・先生方はとても熱心で、これからも根気強く指導を続けてほしい。

(4) 協議

①中央小教職員時間外勤務状況について 校長 平田委員より

- ・業務削減、縮小は今後も続けていきたい。令和11年度までには月30時間程度を目指していく。
- ・昨年度から時間が減少している要因を成果としてまとめておくとうい。

→次回までに具体的な対策をまとめ、委員の方々に示す。

②家庭学習の推進について 校長 平田委員より

- ・家庭学習したことをフィードバックしたり、クラスで共有したりすることで子供たちの主体性を育むとともに非認知能力を高めていきたい。
- ・現在、試験的に実施していると聞いているが、どのような様子か。漢字や計算の定着は大丈夫か。

→タブレット活用の推進、家庭や地域の協力を得ながら進めていく。

③学習補充の時間の確保について 校長 平田委員より

- ・月曜日と木曜日の掃除の時間を学習補充の時間にする。主に個別学習で漢字や計算等、基礎的な学習を行う。
- ・掃除の回数が減ることでトイレやランチルーム等の衛生面が心配。

→地域学校協働本部の立ち上げやどのような形でボランティアをお願いしていくとよいか今後検討していく。

④植木地区の個別(自由)登校について 校長 平田委員より

- ・事前・事後アンケートの結果では約10%が集団登校必要と考えている。個別登校の本格実施に向けて、どのような手立てが可能なのか。地域は立番なら対応可能であるが付き添いは難しい。
- ・学校前交差点は、歩行者信号の時間延長、スクランブル化を今後警察等と検討していく。

→保護者や地域等、幅広く協力を依頼し、個別登校を進めていく。

⑤創立50周年記念事業の進捗状況について 教頭 川口より

- ・式典、祝賀会への出席依頼
- ・新体操服の決定。11/15の式典で披露
- ・記念誌は作成中。12月～1月に完成予定

(5) その他

- ・学校より…市音楽会やふるさとキャリア教育推進事業「夢授業」への招待
第3回(2/13)の協議会後に給食を試食していただく。

(6) 閉会の挨拶(広野副会長)